

- ハイゼントラ(CSLベアリング)
- 皮下注(20%):1g/5mL,2g/10mL,4g/20mL
- [特]a.静注時のIgG一過性上昇による副作用を回避
- b.静脈が困難な小児,高齢者へも可能.
- c.自己投与,在宅投与が承認
- [効]無又は低ガンマグロブリン血症
- [用]a.50~200mg(0.25~1mL)/kgを週1回皮下注.
- 投与量,回数は適宜増減.
- b.静注剤から本剤への切換:
- 初回は,最終の静注から1週後に.
- 3週間隔静注の場合→本剤1/3量,
- 4週間隔の場合→1/4量から開始.
- c.腹部,大腿部,上腕部,腰部側面等に皮下注.
- 投与量に応じ最大4箇所に分割できる(5cm以上離す).
- 部位当たり:
- 初回は25mL/hr以下で,15mL以下,以降は状態に応じ徐々に増加可.
- 最大35mL/hrまで,最大25mL.
- 但し,合計で毎時最大50mL.
- d.人免疫グロブリンの未治療歴→感染頻度や重症度等と血清IgG濃度を参考に,投与量を慎重に調節.
- 1週当たりの量を数日に分割も考慮.
- [禁]静注.
- [体内動態]血中濃度ピークは2.5時間.
- [患]保管:冷蔵(禁凍結).
- 光を避け外箱に保存.
- 使用前に室温に戻す.
- 以後は再び冷蔵しない.